

事業番号	事務事業名	財産一般臨時管理費-石越集会所等解体工事	所管課名	総務課	令和 3 年度課長名	大塚 英明
00211-4	政策名	5 みんなでつくる里づくり	係名	財政係	担当者・シート作成者	中川 学
	施策名	53 効率的な行財政運営の推進	根拠法令等			

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度~ 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ	石越集会所等解体工事	石越集会所、旧石越除雪車庫は、老朽化と耐震基準を満たしていないため解体を行う。併せて、老朽化の激しい倉庫及び駐輪場も撤去する。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 財産	ア 除却が必要となった財産	箇所	見込 実績			2 2		
イ			見込 実績					
ウ			見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 危険建物の撤去	ア 取り壊しを行った財産	箇所	目標 実績 達成率			2 2 100.0%		#DIV/0!
イ			目標 実績 達成率					
ウ			目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 作業の発注	ア 作業の発注件数	件	目標 実績 達成率			2 2 100.0%		#DIV/0!
イ			目標 実績 達成率					
ウ			目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 02		項 01		目 05		大事業 中事業		予算上の事業名					事業番号
	一般会計		総務費		総務管理費		財産管理費		01	02	財産一般臨時管理費-石越集会所等解体工事					
予算(千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	決算 (千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比			
国庫支出金							国庫支出金									
県支出金							県支出金									
町債							町債									
その他特財							その他特財									
一般財源			13,552			13,552	一般財源			10,098			10,098			
合計			13,552			13,552	合計(A)			10,098			10,098			
財源名称							従事正職員人数			1			1			
							延べ業務事務時間			50			50			
							人件費計(千円)(B)			168			168			
	最終予算額		13,552 千円	予算執行率		74.5%	トータルコスト(A+B)			10,266			10,266			
主な 支出事業内容 (予 算)	委託料				572 千円		主な 支出事業内容 (決 算)	委託料				572 千円				
	工事請負費(除却)				12,980 千円			工事請負費(除却)				9,526 千円				

事業番号	00211-4	事務事業名	財産一般臨時管理費-石越集会所等解体工事	所管課名	総務課
------	---------	-------	----------------------	------	-----

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
財産の取得から年数が相当経過し、維持修繕にかかるコストが大幅に増えていくことが見込まれる。
②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
必要に応じ適正な維持管理を行ってきた。
③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
建物の老朽化により、集会所建て替えの要望が出されている。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由説明 財産の取得から年数が経過するにつれ、維持補修は必要となってくる。
	②町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)	
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由説明 町有財産の維持管理・解体であり、町が行うべきものである。	
③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地はないか?)		
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由説明 必要最低限の事業内容である。	
有効性 評価	④成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由説明 財産の維持管理・解体の成果は上げている。
	⑤廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)	
<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由説明 財産の老朽化は年々進むため廃止はできない。	
⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)		
<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由説明 改善の余地はない。	
効率性 評価	⑦事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 必要最低限の事業費で実施している。
	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)	
<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 必要最低限の人件費である。	
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由説明 町有財産の維持管理・解体であり、公平・公正である。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

①上記の評価結果		②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	老朽化した石越集会所、旧石越除雪車庫の解体を実施した。																							
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業完了		今後の改革改善案 今後は財産の老朽化によりコストの増加が見込まれるため、公共施設等総合管理計画により、計画的な位維持管理が必要となっている。																							
⑤改革改善案を実施する上で解決すべき課題		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持					低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持																								
	低下																								